

お知らせ

2023年8月24日

『改訂新版 コーヒーと日本人の文化誌』（メリー・ホワイト 著 / 有泉芙美代 訳）が刊行されました

国際関係学部卒業生の有泉芙美代氏による翻訳本が改訂新版として2023年8月18日に刊行されました



『改訂新版 コーヒーと日本人の文化誌 世界最高のコーヒーが生まれる場所』

日本人ですら知らない喫茶店の歴史とコーヒーの物語をアメリカの人類学者が綿密な取材とフィールドワークをもとに現代都市風俗とともに描き上げた稀有な文化論にして日本人論。（創元社の紹介文より）

著者：メリー・ホワイト（著）
有泉 芙美代（訳）
刊行年月日：2023年8月18日
定価：2,970円（税込）
判型：A5判 210mm×148mm
造本：並製
出版社：創元社

目次

- はじめに
- 第一章 都市空間の中のコーヒー——日本の都市に見る喫茶店の姿
- 第二章 日本の喫茶店と歴史——先入観を覆すコーヒー文化
- 第三章 モダンを追い求める「情熱工場」
- 第四章 マスターたちの世界観——完璧を追い求める人たち
- 第五章 「日本のコーヒー」が生まれる理由
- 第六章 「日本のコーヒー」とは何か——現代の喫茶店で味わう食文化
- 第七章 都会の不思議な公共空間——家庭でも職場でもない第三の居場所
- 第八章 自分だけの居場所を見つける
- 終 章 新しい体験を提案しつづける場所——日本のコーヒーとコーヒーのある空間の新たな関係

- 謝辞
- 訳者あとがき
- 極私的喫茶店・カフェ案内
- 参考文献
- 索引

著者紹介

【著】メリー・ホワイト（ホワイト, メリー）

メリー・ホワイト（Merry White）
ワシントンD.C.生まれ。ボストン大学教授・文化人類学者。ハーバード大学卒業、同大学大学院修士・博士課程修了。主な研究対象は日本社会、都市空間、教育、食文化。1963年に初来日して以降、訪日を重ねて現地フィールドワークを続け、2002年から1年間、京都アメリカ大学コンソーシアムの客員教授として京都に在住。2012年にアメリカ最古の日本協会The Japan Society of Bostonより、日米相互理解に貢献したとしてJohn E. Thayer III Awardを受賞。2013年には、内閣府よりアメリカにおける日本研究の発展および日本紹介への貢献から、旭日中綬章を受章。日本の教育、国際化、食文化に関する著作・論文を多数執筆し、邦訳書『ママ、どうしてあんなに勉強しなくちゃいけないの』、『マテリアル・チャイルド 超消費世代』など著書多数。新聞、雑誌、講演会を通じて日本のコーヒー文化や喫茶店の紹介をするなど、コーヒーエキスパートとしても精力的に活躍中。

【訳】有泉 芙美代（アライズミ フミヨ）

有泉芙美代（ありいずみ・ふみよ）
神戸市生まれ。中部大学国際関係学部卒業、南山大学大学院国際地域文化研究科博士前期課程修了。アメリカ文学専攻。『アリーナ』（中部大学出版）に書評を多数執筆するかたわら、翻訳業に従事。

※ 著者紹介は書籍刊行時のものです。

Share:   

お知らせ > 『改訂新版 コーヒーと日本人の文化誌』（メリー・ホワイト 著 / 有泉芙美代 訳）が刊行されました

お知らせ

イベント

中部大学について

学部・大学院

学生生活

Chubuly Style

就職・キャリア

研究

入試情報

留学・国際交流

地域連携・生涯学習

教員情報 

企業の方

卒業生の方

保護者の方

寄付のお申込み 

在学生の方

教職員専用 

English